

第13回 東南アジア教育大臣機構筑波大学シンポジウム

今年で第13回目を迎える歴史のあるシンポジウム。東南アジア域内の教育改革を先導するSEAMEO事務局と同26センターが喫緊の国際的な教育課題について、専門家を招き知見を共有。

今年の全体テーマは「AIとデータサイエンス時代における問題解決型学習(PBL)への転換」。

・日時：2025年2月6日（木）10:00-17:00, 2月7日（金）10:00-15:45

・会場：筑波大学東京キャンパス（丸の内線茗荷谷駅）

・会議形式：ハイブリッド

日本の大学関係者向けに、多文化共修特別セッションを、
以下のようにご案内します。



プログラム



シンポジウム参加登録

文部科学省：大学の国際化によるソーシャルインパクト創出支援事業

多文化共修特別セッション

国境を越えた1か月間の東南アジア相互交換教育実習

SEA-Teacherプログラム



SEA Teacher
Pre-Service Student Teacher Exchange in Southeast Asia

✓ねらい

東南アジアと4か国間での相互交換実習をあなたの大学でも実現
トランスボーダーな教師像を目指す多文化共修*による教員養成

※異宗教の3か国が、別の1か国で多文化共修

✓日時 2月7日（金）11:40-12:40（日本時間）
ハイブリッド

✓対象

多文化共修プログラムを企画・実施される方
多文化共修プログラムに参加される方
多文化共修プログラムに興味のある方

✓使用言語 英語／日本語（本セッション限定）

✓セッション内容

SEA-Teacherプログラム概要（協定・経費・業務）紹介
内外受け入れ校からの意義紹介、派遣・受け入れ学生の意義紹介、協議



昨年度のセッションの様子

お問い合わせ criced@un.tsukuba.ac.jp

筑波大学教育開発国際協力研究センター
(CRICED)



セッション
特設サイト



セッション
参加登録



Southeast Asian
Ministers of Education
Organization



筑波大学
University of Tsukuba

後援



文部科学省